

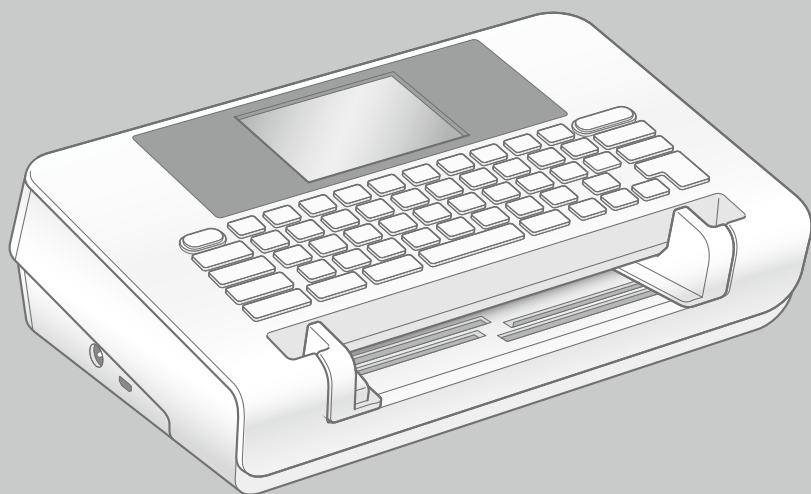
Multi Label Printer

TITLE BRAIN X

マルチラベルプリンタ タイトルブレイン クロス

NS-TB5

スタートアップガイド



はじめに.....	01
安全上のご注意.....	02
使用上のご注意.....	09
商品の特長.....	10
初めて使用する時.....	12
アフターサービスについて...	29

この商品には、2つのマニュアル(スタートアップガイド・取扱説明書)があります。

商品の取り扱いの詳細、本体側の不調やエラー表示の確認などについては、取扱説明書をご覧ください。

<https://kokuyo.jp/inq/ns-tb5/>

こちらからアクセス



はじめに

このたびは、コクヨ マルチラベルプリンタ「タイトルブレーン クロス」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

マニュアルをご使用前によくお読みいただき、この商品の機能を十分にご理解の上、未永くご愛用いただきますよう心からお願い申し上げます。

また、いつもお手元においてご利用いただき、お読みになった後も、大切に保管してください。

お客様へお願いとお断り

- この商品には、保証書がスタートアップガイドに添付されています。お買い上げの際に「販売店名」「購入日」など必要事項の記入をご確認いただき、販売店から必ずお受け取りください。
- この装置は、一般財団法人VCCI協会の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本体で保存する文章や外字などのデータは、基本的に一過性のもので、長時間・永久的な記憶・保存はできません。故障・修理・検査などに起因するデータの消失の損害および逸失利益などにつきましては、当社ではいっさいその責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- この商品は日本国内専用です。
- 本書の内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することはお断りいたします。
- 本書の内容について、万一、不可解な点や誤りなどがございましたら、当社までご連絡くださいますようお願いいたします。
- この商品に関する最新情報は、コクヨホームページ
(<https://kokuyo.jp/titlebrain5/>) で確認をお願いします。

こちらからアクセス





安全上のご注意





ご使用になる前によくお読みいただき、必ずお守りください。

- この項目では、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、この商品を安全にご使用いただくための注意事項を記載しています。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に、大切に保管してください。

■それぞれの表示と意味は、以下の通りです。








 警告	この表示は、「取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性がある」内容です。
 注意	この表示は、「取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性がある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、以下の絵表示で区分しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。  絵表示の例 分解を禁止する表示。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。  絵表示の例 コンセントを抜き、使用の中止をうながす表示。





商品全体に関する注意事項

 警告

	<p>本体および同梱品は、室内または屋内用です。</p> <p>屋外での使用や保管はしないでください。</p> <p>感電・発火・故障の原因になります。</p>		<p>商品に水をかけたり、飲み物をこぼしたり、ぬらしたりしないでください。</p> <p>感電・発火・故障の原因になります。</p> <p>万一、商品をぬらした場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。</p>
	<p>直射日光が当たる場所、湿気やホコリの多い場所、冷暖房機具などの近く、振動や強い磁気を発生する電化製品の近くでの使用や保管はしないでください。</p> <p>感電・発火・故障の原因になります。</p>		<p>商品を落としたり、踏んだり、強い衝撃を与えたりしないでください。</p> <p>感電・発火・破損・故障の原因になります。</p> <p>万一、本体に衝撃が加わったり、破損した場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。</p>
	<p>本体や同梱品が入っていた袋は、お子様の手の届かない場所に保管・廃棄してください。</p> <p>お子様がかぶって遊ぶと、窒息のおそれがあります。</p>		<p>電子レンジでの加熱に使う容器には、ラベルを貼らないでください。</p> <p>ラベルに含まれている材質により、発火・やけど・容器の変形のおそれがあります。</p>
	<p>商品の分解や改造は、絶対にしないでください。</p> <p>感電・発火・けが・故障の原因になります。内部の点検・調整・修理は、お買い上げの「販売店」にご依頼ください。</p>		

商品全体に関する注意事項

注意

	<p>乱暴な取り扱いやラベルプリンタとしての用途以外の使用はしないでください。 けが・破損・故障の原因になります。</p>		<p>ラベルを貼るときは、被着体の材質や環境条件などによって、ラベルが変色する、はがれる、文字が消える、被着体からはがれない、糊が残る、被着体が傷むなどの不具合が生じることがあります。</p> <p>使用目的や接着面の材質を十分に確認し、目立たない部分でお試しになってからラベルを貼ってください。</p> <p>なお、上記のようなことによって生じた損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。</p>
	<p>商品が破損・故障したままで使用しないでください。 感電・発火の原因になります。商品が破損・故障したときの修理は、お買い上げの「販売店」にご依頼ください。</p>		<p>この商品を火中に投入しないでください。 破裂により、火災・やけど・けがの原因になります。</p>

本体に関する注意事項

 警告

本体内部や乾電池ケースに異物を入れないでください。

感電・発火・破損・故障の原因になります。

万一、異物が入ってしまった場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。



本体から煙が出たり、変な臭いがするなど、異常を感じたときは、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。

そのまま使用していると、発火・感電・故障の原因になります。



ぬれた手で本体を触らないでください。

感電・故障の原因になります。

本体に関する注意事項

 注意

可動部のすきまに手や指を入れないでください。

けがをするおそれがあります。



乾電池交換やインクリボンカセットをセットするときなどに、内部を金属で触れたり、機構部や基板などに触れたりしないでください。

感電・けが・故障の原因になります。



印字ヘッドに、絶対に触れないでください。

けがや故障の原因になります。



本体のお手入れをするときは、必ずACアダプタ・乾電池を本体から抜いてください。

感電の原因になります。










お客様の誤使用および本体の故障・修理により、本体に記憶させたデータ(ファイル・外字・単語・各種設定など)や印刷を正常に行うための制御情報のデータが消えたり、変化することがあります。

なお、データが消えたり、変化したことで生じる損害や逸失利益、または第三者からのいかなる請求についても、当社ではいっさいその責任を負えません。あらかじめご了承ください。

ACアダプタ・USBケーブルに関する注意事項

警告

	<p>ACアダプタは、必ず同梱の専用アダプタを使用してください。</p> <p>専用アダプタ以外のものを使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。</p>		<p>ACアダプタやUSBケーブルの差込口に、指や異物を入れないでください。</p> <p>感電・発火・けが・故障の原因になります。</p> <p>万一、異物が入ってしまった場合は、直ちに電源を切り、ACアダプタ、乾電池を本体から抜いて、お買い上げの「販売店」または当社の「お客様相談室」にご相談ください。</p>
	<p>同梱の専用アダプタは、この商品以外には使用しないでください。</p> <p>過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。</p>		<p>コードを無理に引っ張ったり、曲げたり、ねじったりしないでください。また、コードに重い物をのせたり、加工したりしないでください。</p> <p>感電・発火・破損の原因になります。</p>
	<p>USBケーブルは、必ず同梱のケーブルを使用してください。</p> <p>指定以外のケーブルを使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。</p>		<p>ぬれた手でACアダプタやUSBケーブルを触らないでください。</p> <p>感電・故障の原因になります。</p>
	<p>ACアダプタは、必ず指定の電圧 (AC100V) で使用してください。</p> <p>指定電圧以外で使用しますと、過熱・発煙するおそれがあり、発火・感電・故障の原因になります。</p>		

ACアダプタ・USBケーブルに関する注意事項

注意



コードや差込プラグが破損しているときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電・故障・発火の原因になります。



ACアダプタを抜くときは、必ずプラグを持って行ってください。

コードを引っ張って抜くと、感電・故障・発火の原因になります。



差込プラグやジャックにホコリが付着しているときは、必ず拭き取ってください。

付着したまま使用しますと、故障・発火の原因になります。



長時間使用しないときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いてください。

過熱・発煙するおそれがあり、発火・故障の原因になります。



差込プラグやジャックは、根元まで確実に差し込んでください。

確実に差し込まないで使用しますと、感電・故障・発火の原因になります。

乾電池に関する注意事項

注意



乾電池を使用するときは、乾電池またはパッケージに記載されている注意事項を守り、正しくお使いください。

使いかたを誤ると、発熱・液漏れ・破裂などにより、けがや故障の原因になります。



乾電池は、必ず単3形アルカリ乾電池を使用してください。

誤った電池を使用すると、液漏れ・破裂の原因になります。



種類の違う乾電池や、古い乾電池と新しい乾電池を混ぜて使用しないでください。

液漏れ・破裂の原因になります。



乾電池をセットするときは、 \oplus \ominus を間違えないように正しく行ってください。

間違えて行くと、液漏れ・破裂の原因になります。



乾電池を交換するときは、金属製のピンセットで持ったり、ボールペンなど金属製のものの先で外したりしないでください。

発熱・破裂・発火の原因になります。



長時間使用しないときは、乾電池を本体から抜いてください。

長時間入れたままですと、液漏れ・破裂の原因になります。



乾電池を廃棄するときは、環境保護のため、使用されている地域の条例に従って廃棄してください。

使用上のご注意

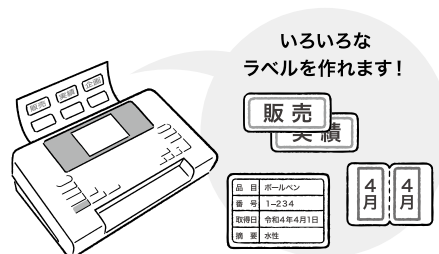
- この商品はVCCI規格に適合していますが、近くでラジオなどを使用しますと、雑音が入る場合があります。また、リモコンスイッチで作動する機器を使用しますと、誤作動する場合があります。このような場合は、ラジオの向きを変えたり、機器が正常に作動する位置まで商品を遠ざけて使用してください。
- キーボードの操作は、丁寧に行ってください。破損・故障の原因になります。
- シートの挿入口や排出口には、指定の印字シート以外は入れないでください。異物などを入れますと、破損・故障の原因になります。
- インクリボンカセットは、必ず専用のものをご使用ください。
- リアハッチは、インクリボンカセットのセットや交換、紙詰まりの処理以外では開けないでください。
- インクリボンは、たるみを取って、確実に装着してください。印字できなかったり、本体の故障、リボンの破損の原因になります。
- 折れ曲ったシートや変形したシートは使用しないでください。故障の原因になります。
- はがれかけているラベルは、そのまま挿入しないでください。必ず取り除いてから使用してください。故障の原因になります。
- 印字を行うときは、排出口の近くに物を置かないでください。シートが排出されず、詰まりや故障の原因になります。
- 印字中は、リアハッチを開けたり、シートを引き抜いたりしないでください。故障の原因になります。
- 印字シートが途中で詰まったり、完全に排出されないときは、無理に引き抜かないでください。故障の原因になります。
- 本体のお手入れをするときは、必ず、乾いた柔らかい布で行ってください。ベンジン・シンナー・アルコールなど、揮発性の薬品を絶対に使わないでください。
- 可動部に注油しないでください。破損・故障の原因になります。
- USBケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って行ってください。破損・故障の原因になります。
- 長時間使用しないときは、ACアダプタ、USBケーブル、インクリボンカセットを本体から抜いてください。
- この商品を他の人が使用するときは、マニュアルをよく読んでから使用するようにご指導ください。

商品の特長

多種多様なラベルに対応

タックタイトル、タックインデックス、ライン入りラベル(備品ラベル)、ふせんラベルやラボ向けの特殊ラベルなど、コクヨ既製の多様なラベルに印刷できます。

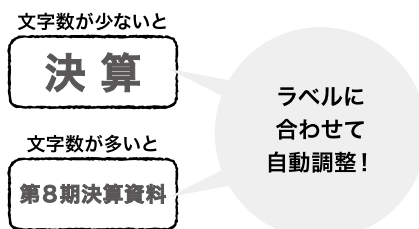
(<https://kokuyo.jp/titlebrain5/label-catalog/>)



便利な入力・編集機能

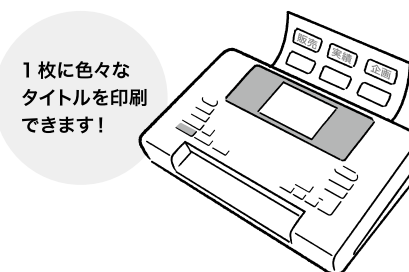
● サイズ自動設定機能

入力した文字のサイズを、ラベルの種類と文字数に合わせて自動的に調整する便利な機能です。



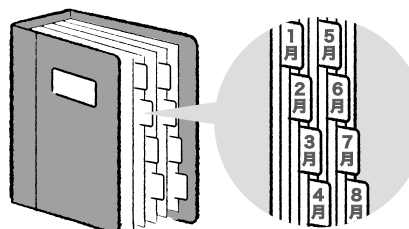
● 改ラベル機能

同じシートで複数種類のラベルを入力するとき便利な機能です。



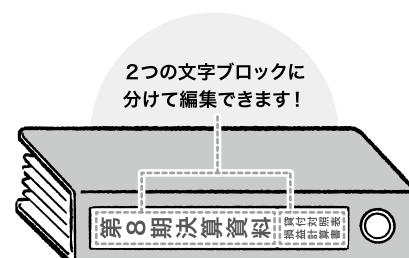
● 連番入力機能

2桁までの連続数字を一度に入力・印刷するとき便利な機能です。



● ブロック編集機能

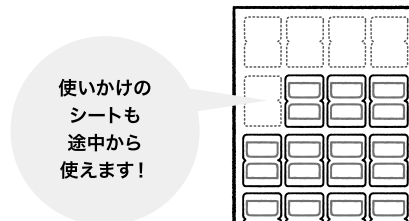
行数の異なる2つの文字列のブロックを、1つのラベルにレイアウトするとき便利な機能です。



多様な印刷設定機能

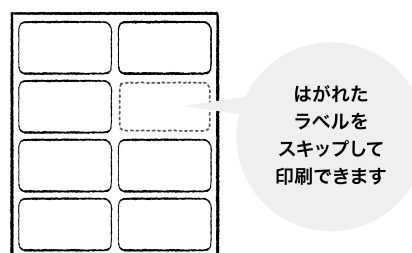
● 印刷開始ラベル位置設定

途中まで使っているシートに印刷するとき便利な機能です。



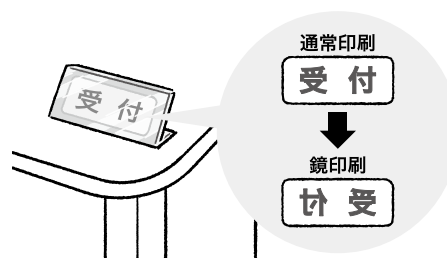
● スキップ印刷機能

ラベルがはがれているシートに印刷するとき便利な機能です。



● 鏡印刷機能

ガラスなどに裏から貼る透明なラベルを印刷するとき便利な機能です。



パソコンに接続してラベルを作成 (編集・印字ソフト「合わせ名人」との連携)

カンタン編集・印字ソフト「合わせ名人」で作ったラベルを、タイトルブレーンで印刷することができます。

詳細については、取扱説明書をご覧ください。



「合わせ名人」には、WEB版とダウンロード版があります。コクヨのホームページから無料で使用できます。



合わせ名人

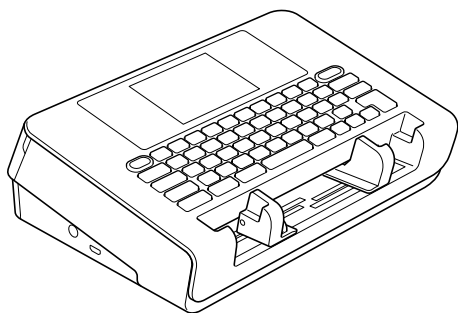
検索

初めて使用するとき

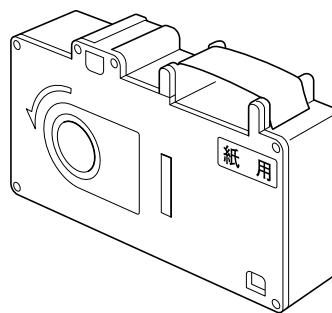
商品の確認

ご使用いただく前に、商品が全て揃っているか必ずご確認ください。

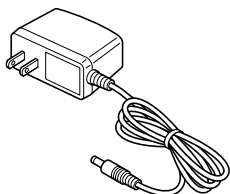
●本体 NS-TB5 1



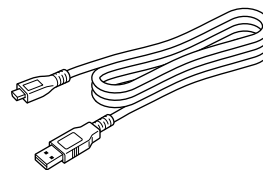
●インクリボンカセット(紙用・黒)
NS-TBR1D 1



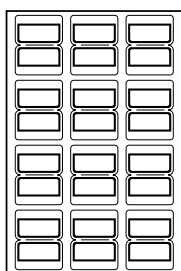
●ACアダプタ 1



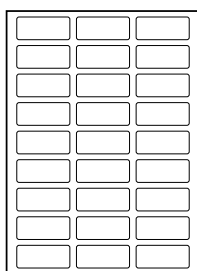
●USBケーブル 1
コネクタタイプ: micro USB Type-B - USB Type-A



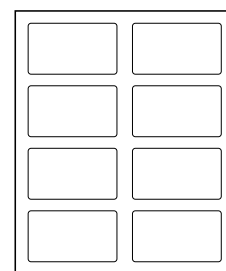
●お試しシート
タックインデックス
タ-21B-R 各1
(シートNo. : HV)



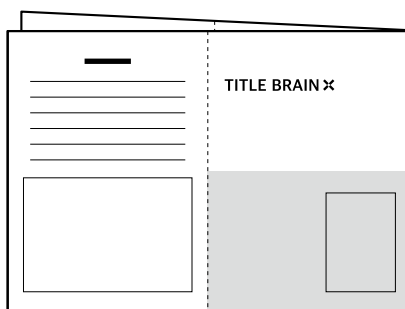
タックタイトル
タ-70-21 1
(シートNo. : CM)



タックタイトル
タ-70-22 1
(シートNo. : CN)

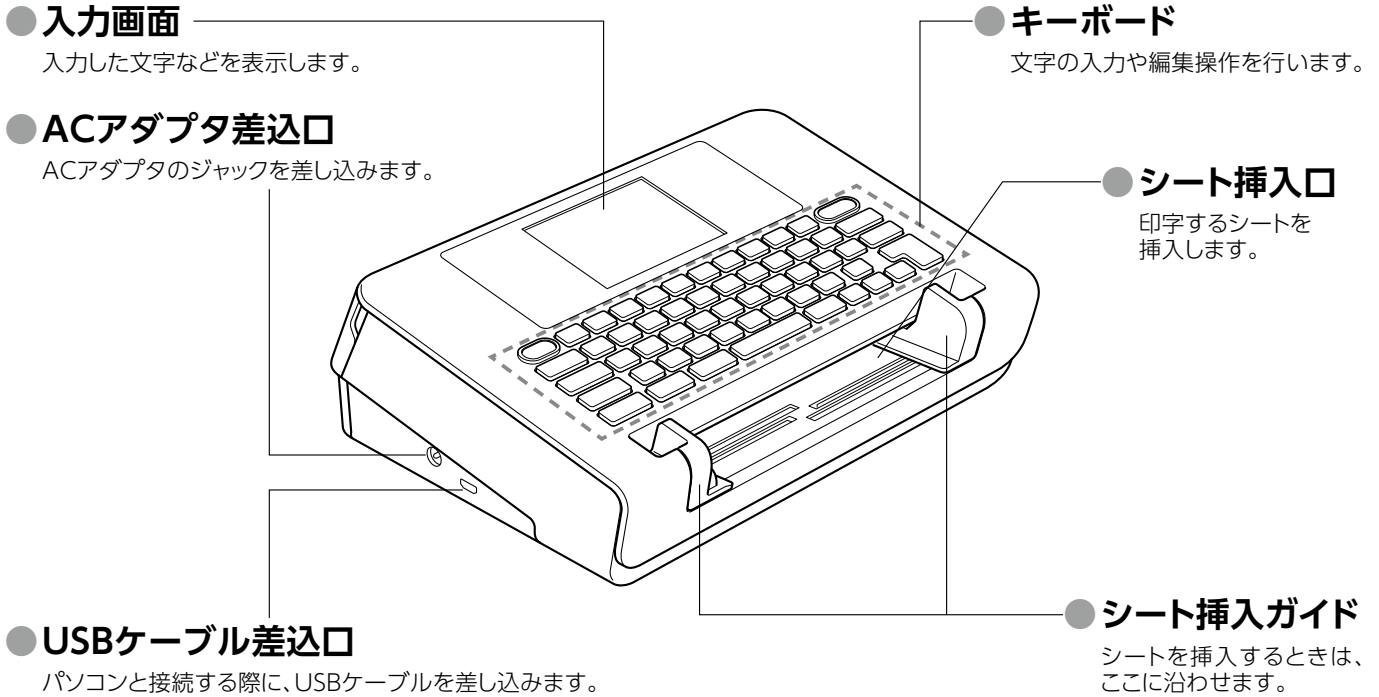


●スタートアップガイド(保証書付き) ... 1

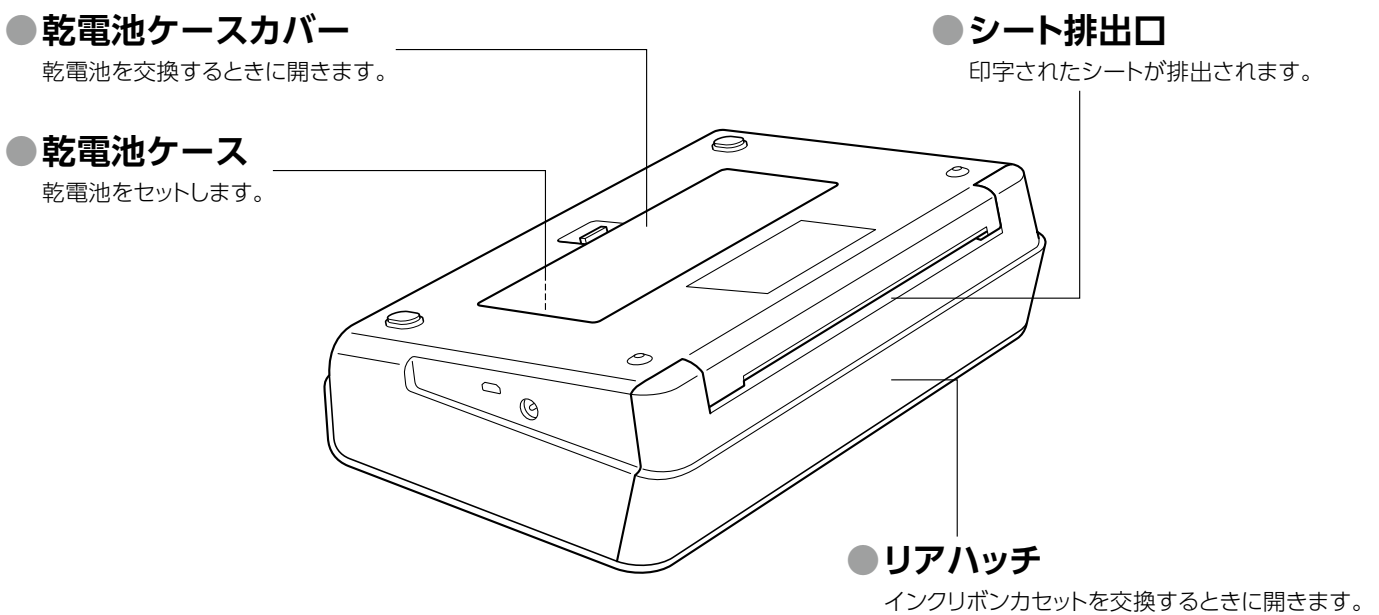


本体のなまえとはたらき

■前から



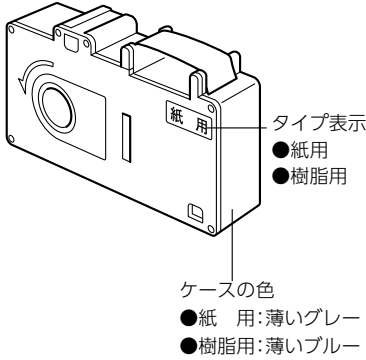
■後ろから



インクリボンカセットのセット

■対応インクリボンカセットについて

- タイトルブレーン専用のもをご使用ください。
- 「紙用」と「樹脂用」の2種類あります。印字するラベルに対応するタイプを確認してください。



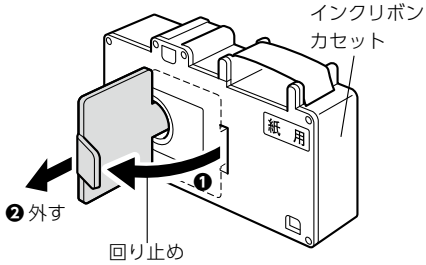
■セットのしかた

1 本体の電源を切ってください。

リアハッチを開ける時は、必ず本体の電源を切ってください。
ご注意

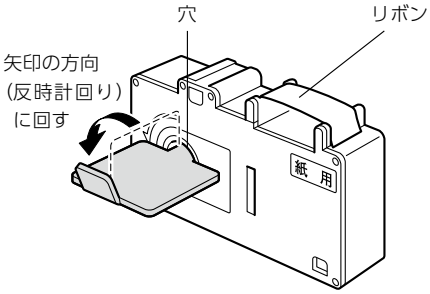
2 インクリボンカセットから回り止めを取り外してください。

回り止めは、捨てずに保管の際に使用してください。
ご注意



3 カセットの穴を、回り止めを使って矢印の方向に回してリボンのたるみを取ってください。

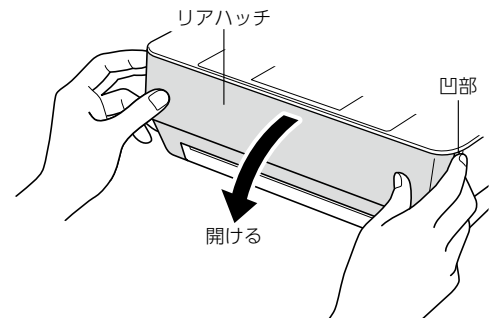
インクリボンにたるみがあるときは、必ずたるみを取ってからお使いください。故障の原因になります。また、リボンがシワになったり、折れ曲がったりして使用できなくなります。



4 本体のリアハッチを、凹部(左右各1カ所)に指を掛けて開けてください。



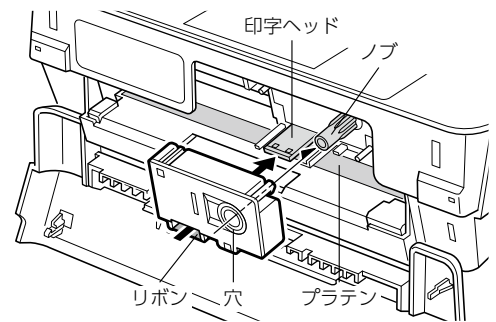
- リアハッチは、カセットのセットや交換、紙詰まりの処理以外では開けないでください。
- リアハッチを開けるときは、必ず本体の電源を切ってください。



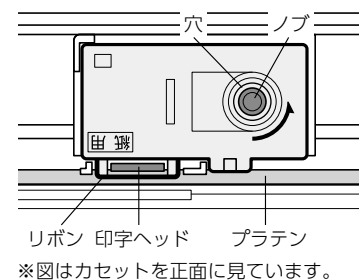
5 カセットのリボンを印字ヘッドとプラテンの間に通し、本体のノブを穴に差し込んで、「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。



- インクリボンカセットをセットするときに、内部を金属で触れたり、機構部や基板などに触れたりしないでください。感電・けが・故障の原因になります。
- 印字ヘッドに、絶対に触れないでください。けがや故障の原因になります。



ヘッドとプラテンの間にすき間がなかったり、ヘッドがカセットをセットしにくい位置にあるときは、リアハッチをいったん閉じて電源をONにしてください。ヘッドが上がった位置になります。電源を切ってから作業を続けてください。



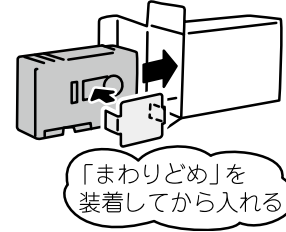
6 再度、ノブを矢印の方向に回して リボンのたるみを取ってください。



ご注意

長時間使用しないときは、インクリボンカセットを取り外してください。取り外したカセットは、「まわりどめ」を付けて箱に入れ、高温多湿や直射日光の当たる場所、ホコリの多い場所を避けて保管してください。

長時間使用しないときは保管を！



「まわりどめ」を装着してから入れる



メモ

印刷中にインクリボンが無くなると、右図の画面が表示されます。
インクリボンカセットを交換し、再度印刷設定からやり直してください。

リボンがなくなりました。
交換してください。

電源を入れる・切る

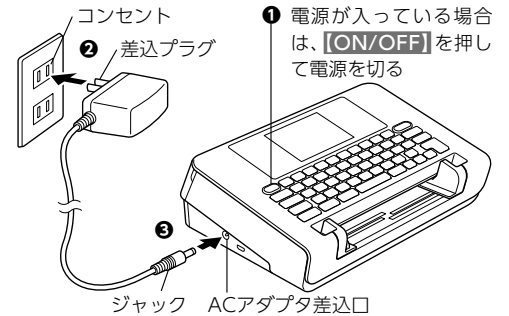
ACアダプタ (同梱品) で使用する場合

■ACアダプタの接続のしかた

1 電源が切れていることを確認してください。

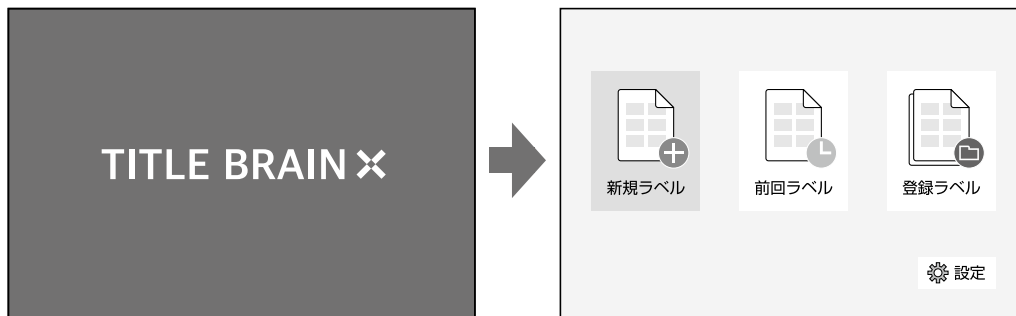
2 差込プラグを、コンセント (AC100V) に差し込んでください。

3 ACアダプタのジャックを、本体のACアダプタ差込口に確実に差し込んでください。



■電源の入れかた

[ON/OFF] を押してください。本体が起動し、ホーム画面が表示されます。



■電源の切りかた

[ON/OFF] を押してください。電源が切れて、画面の表示が消えます。



メモ

〈オートパワーオフについて〉

電源が入った状態で、約5分間操作がないと、自動的に電源が切れます。このとき、電源が切れるまでの入力・編集内容 (確定済) は記憶していますので、再度電源を入れて、ホーム画面の「前回ラベル」で、作業を継続することができます。

乾電池(別売)で使用する場合

この商品は、AC電源が取れないような場所でも乾電池で使用することができます。



メモ

- ACアダプタと併用して使用することもできます。
このとき、乾電池は消耗されません。
- 乾電池で使用する場合、電池の消耗を抑えるために、以下の設定に変更されます。
 - ▷ 画面の明暗が暗くなる
 - ▷ 印刷速度が遅くなる

■使用できる乾電池

単3形アルカリ乾電池:6本

■乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、本体画面に以下のメッセージが表示されますので、交換時期の目安にしてください。

- しばらく使用できますが、
早めに新しい乾電池と交換してください。

電池残量が
少なくなりました。

- 直ちに新しい乾電池と交換してください。

電池がなくなりました。
電源を切り、新しい電池と
交換してください。



メモ

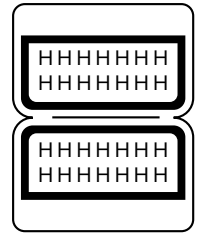
作業中に乾電池が切れることによって電源が切れても、それまでの作業内容は記憶していますので、乾電池を交換して電源を入れると、作業を継続することができます。



メモ

乾電池の寿命の目安について

新しい乾電池を使用し、右図のようにタックインデックス (品番: タ-21、シートNo.: HV) のラベル1枚にSS文字 (H) を28文字 (7文字×2行×2段) 印字した場合、約30シート (1シート当たり12枚つき) に印字できます。また、この印字枚数は、インクリボンカセット約1本分に相当します。

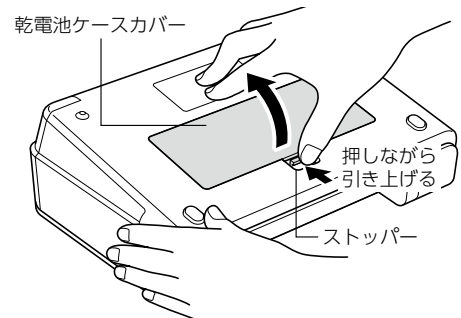


※数値はすべて当社測定値です。

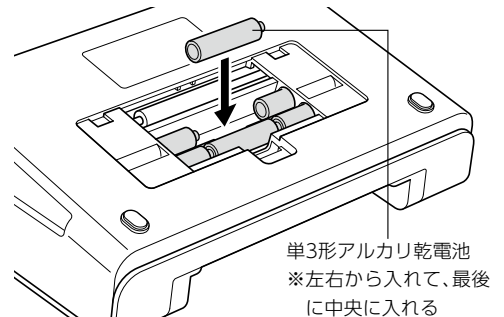
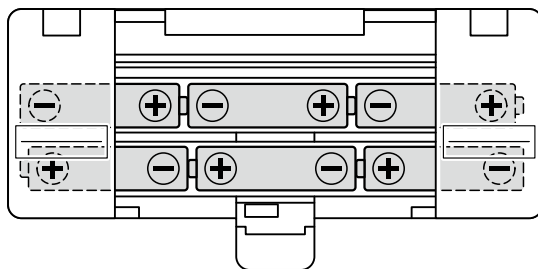
※この目安は、入力時間や文字数、文字サイズ、飾り文字の設定、印字回数によって変わります。また使用される乾電池によっても多少のばらつきがありますので、ご注意ください。

■交換のしかた

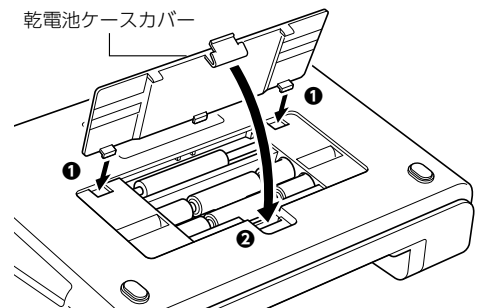
1 本体を裏返し、乾電池ケースカバーのストッパーを押しながら、引き上げて取り外してください。



2 単3形アルカリ乾電池を、乾電池ケースに ⊕ ⊖ の方向に注意して入れてください。



3 乾電池ケースカバーを、本体に図のように取り付けてください。



対応ラベルの確認

■TITLE BRAIN対応マークについて

シートの包装に、右図のような「TITLE BRAIN対応」マークが表示されているコクヨの既製ラベルを、ご使用いただけます。



■ラベルの材質について

対応ラベルには、「紙製ラベル」と水ぬれや汚れに強い「樹脂製ラベル」があります。用途に合わせてお選びください。



ラベルの種類はコクヨのホームページで確認してください。
(<https://kokuyo.jp/titlebrain5/label-catalog/>)

■特別なサイズのラベル・用紙

コクヨ既製ラベル以外のサイズのラベルや用紙を使って印字することもできます。



紙質によって印字品質が変わることがありますので、必ず試し印字を行ってから使用してください。



特別なサイズのラベルや用紙とは、既製ラベルのように1枚のシートに複数のラベルが付いているものではなく、1枚のラベルや用紙のことです。

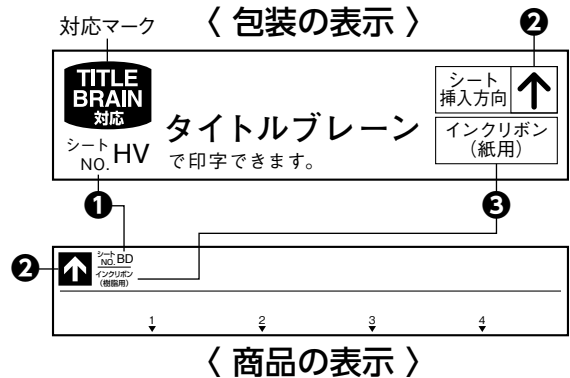



自由用紙サイズの登録のしかた
…取扱説明書参照



■包装やラベルに表示される項目について

包装やラベルには「TITLE BRAIN対応」マーク以外にも操作上必要な項目が表示されています。よくご確認の上、ご使用ください。

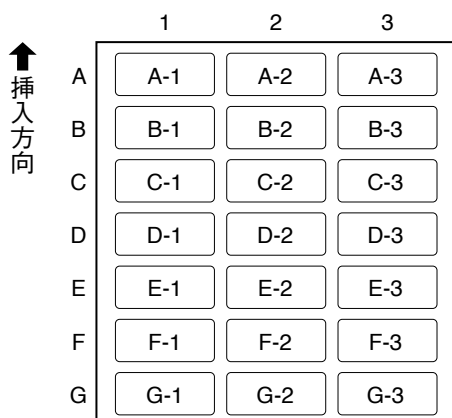


表示項目	①シートNo.	②シート挿入方向	③インクリボンカセットの種類
表示の意味	ラベルの種類を表す固有の記号です。	印刷するとき、シートを本体に挿入する方向を示しています。	インクリボンの種類を示しています。
表示のしかた	アルファベット2文字で表示	矢印で挿入方向を表示	「紙用」または、「樹脂用」と表示
利用のしかた	文字を入力する前にシートNo.を設定することにより、ラベルの種類、大きさに合わせて、文字を自動的に割り付けします。	印刷するとき、シートを本体に矢印の方向に挿入してください。	表示に合ったインクリボンカセットを本体にセットしてください。
 ご注意	シートNo.を間違えると、正しく印字できません。	挿入方向を間違えると、正しく印字できません。	カセットの種類を間違えると、印刷できません。

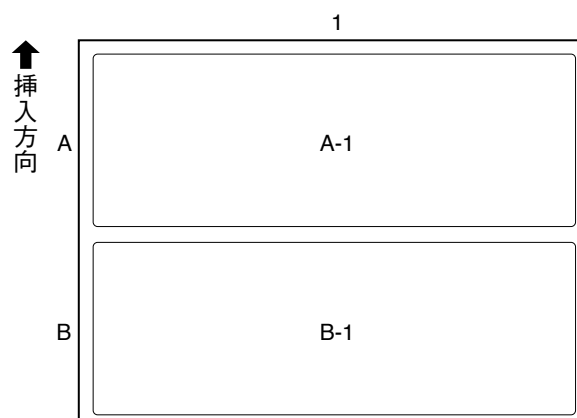
■ラベルの位置表示について

一つのシートに複数のラベルが付いているものは、それぞれのラベルの位置を、縦列のアルファベットと横列の数字の組み合わせで表示しています。

〈ラベルがたくさん付いている場合〉



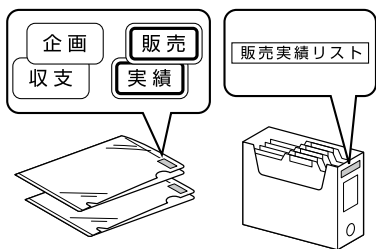
〈ラベルが少ない場合〉



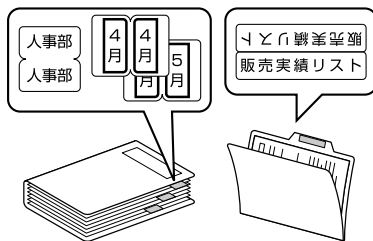
■作れるラベルの種類について

この商品では、いろいろな種類のラベルに印字することができます。
ラベルの種類を大きく分けると、以下の3種類に分けることができます。
それぞれの種類ごとの操作手順を説明しています。

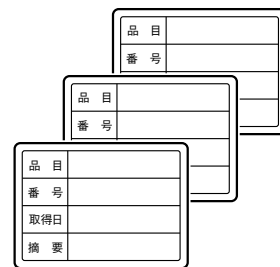
● タックタイトル



● タックインデックス



● 表組みラベル



タックタイトルを作って印刷する

小物類の整理表示や容器の内容表示、なまえ表示用などに使う右図のようなラベルを作りましょう。

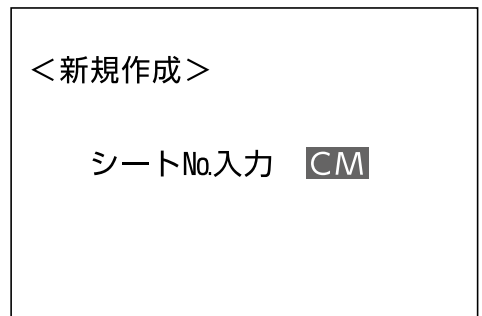
タックタイトル **タ-70-21**
シートNo. : CM



1 ホーム画面で、[新規ラベル]を選択して
[実行/改行]を押してください。



2 「CM」を入力して、
[実行/改行]を押してください。





〈ホーム画面に戻るとき〉

入力を途中で取りやめてラベルを作り直したいなど、ホーム画面に戻りたい場合、以下の手順でホーム画面に戻ってください。

- ① **【ホーム】** を押してください。
- ② **【はい】** を選択して **【実行/改行】** を押してください。

ホーム画面に戻ります。
よろしいですか？

*途中のデータはホーム画面の
前回ラベルに保存されます。

はい **いいえ**

ホーム画面に戻ります。
よろしいですか？

*途中のデータはホーム画面の
前回ラベルに保存されます。

はい いいえ



本体に内蔵されていないシートNo.を入力すると右図の画面が表示されます。ラベルのシートNo.は、ラベルの包装や商品、または弊社ホームページ (<https://kokuyo.jp/titlebrain5/label-catalog/>) に表記されています。

このシートは
登録されていません。

3

シートNo.のイメージと
サイズを確認して

【実行/改行】 を押してください。



画面に表示されるラベルサイズやラベルシートのレイアウトは、代表的な品番の場合です。ラベルのサイズやレイアウトが、お持ちのラベルと若干違う場合がありますので、必ずシートNo.が正しいことを確認してください。

<シート確認>

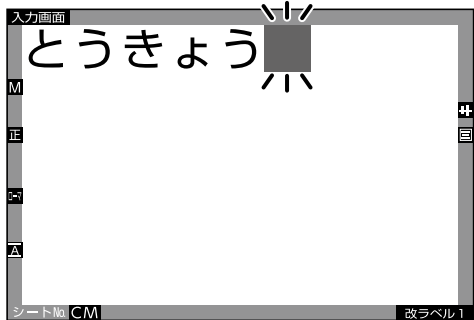
シートNo. **CM**

ラベルサイズ
12 × 27mm

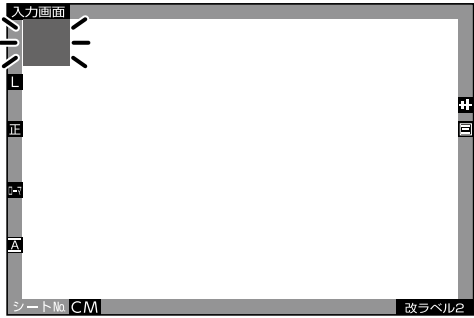
	1	2	3
A			
B			
C			
D			
E			
F			
G			
H			
I			

4 「とうきょう」と入力して、
【実行/改行】を押してください。

 ひらがなの入力…取扱説明書参照
参照

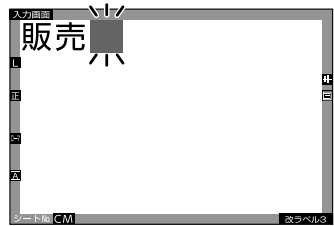
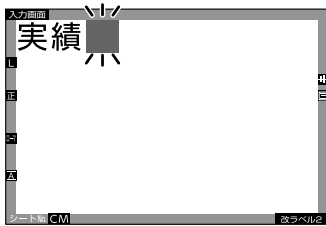
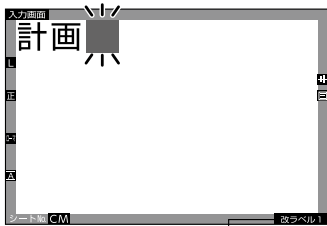


5 改ラベルをするときは、
【改ラベル】を押してください。

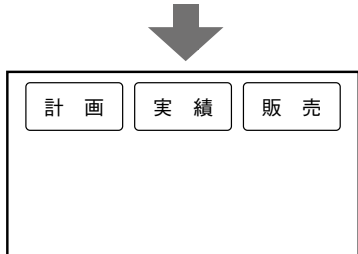


● 改ラベルとは…

同じシートで複数のラベルを作るために複数のタイトル文字を続けて入力したいときには、新しい入力画面を呼び出して入力します。この操作のことを「改ラベル」と言います。




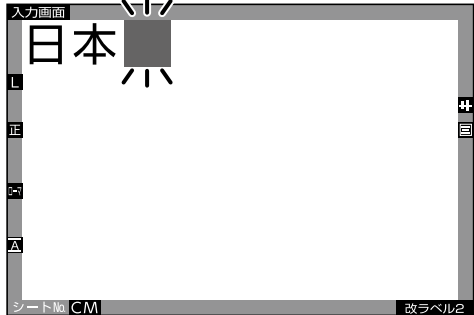
選択している改ラベルの番号を表示します。




● 前のラベルに戻るときは【機能】 + 【▲前ラベル】を、
次のラベルに進むときは【機能】 + 【▼次ラベル】を押してください。

6 「日本」と入力してください。

 漢字の入力…取扱説明書参照




7 【プレビュー】を押して、印刷レイアウトを確認してください。


 メモ

- 改ラベルしている場合、
【機能】 + 【▲前ラベル】で前のラベルを、
【機能】 + 【▼次ラベル】で次のラベルを確認できます。
- 入力画面に戻るときは、
【実行/改行】を押してください。

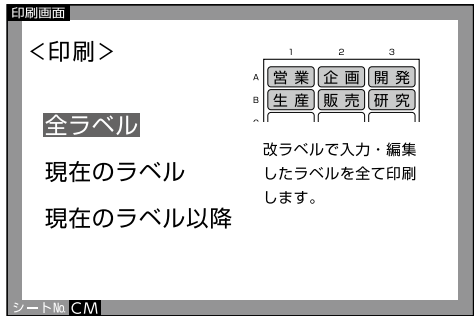



 個別印刷数について…取扱説明書参照

8 【印刷】を押し、〈印刷〉画面で【全ラベル】を選択して【実行/改行】を押してください。

 メモ

「全ラベル」印刷は、改ラベルで入力・編集したラベルを全て印刷するときに使用します。

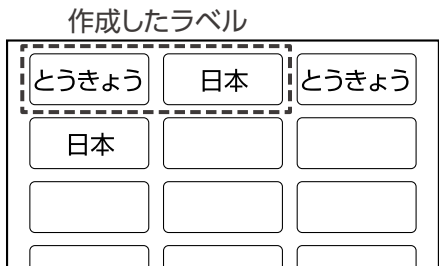


 全ラベル・現在のラベル・現在のラベル以降…取扱説明書参照

9 「全ラベル」画面で、印刷セット数と印刷開始ラベルを確認し、**【実行/改行】**を押してください。



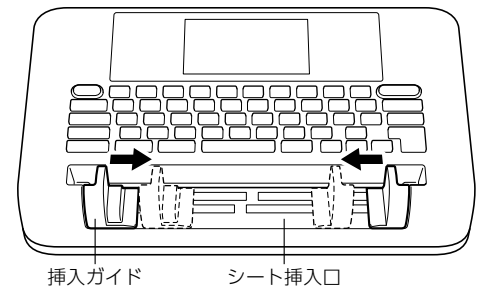
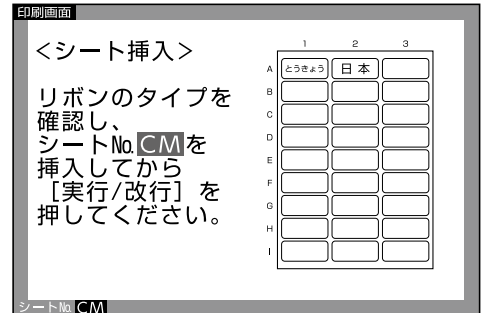
- 印刷セット数とは、一種類、または改ラベルで作成した表示内容が異なる複数のラベルを、一度に印刷するときの数です。右図は、改ラベルで作成した2枚のラベルについて、印刷セット数を2に設定した場合は。
- 印刷開始ラベルとは、使いかけのシートに印刷する場合、印刷を開始するラベル位置を設定することです。



- 印刷セット数の設定…取扱説明書参照
- 印刷開始ラベル位置の設定…取扱説明書参照

10

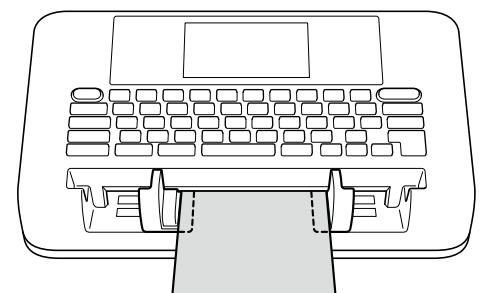
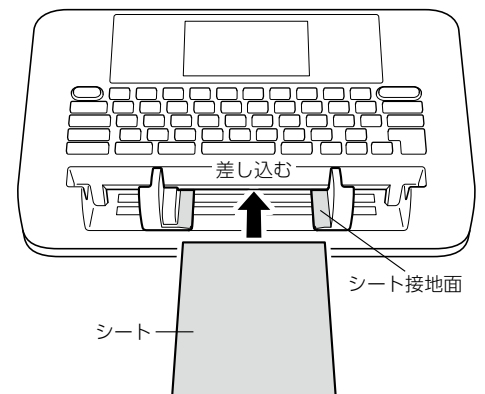
印刷レイアウトとシートの挿入方向を〈シート挿入〉画面で確認し、シートの幅に合わせて挿入ガイドをスライドしてください。



11

シートを、左右のシート接地面の上に置いてください。

シートの両端にまっすぐ当たるよう挿入ガイドを調整し、シートを挿入口の奥に挿入してください。



ご注意

- シートは1枚ずつ挿入してください。
- シートに折り目があったり、丸まっている場合は、平らに伸ばしてから使用してください。
- シートを、必ず挿入ガイドのシート接地面に載せてください。シートがシート接地面に載っていないと、シートをまっすぐ送られないおそれがあります。
- はがれかけているラベルは、そのまま挿入しないでください。必ず取り除いてから使用してください。故障の原因になります。
- シート排出口の近くにものを置かないでください。用紙が排出されずに故障する原因になります。
- シートを正しく奥まで挿入されていない場合、シート送りに失敗し、右の画面が表示されます。再度シートを挿入し直してください。

シートNo. **CM**を正しく
挿入してください。

12

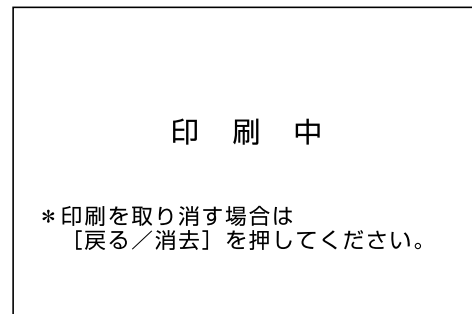
【実行/改行】を押してください。
「印刷中」画面が表示され、
印刷が始まります。



メモ

〈印刷の中止のしかた〉

【戻る/消去】を押すと、印刷は中止され、シートは自動的に排出されます。排出されない場合は、電源を入れ直してください。



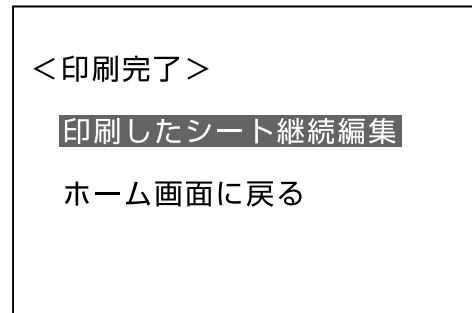
13

印刷が完了すると、
シートは自動的に排出されます。
【ON/OFF】を押して、
電源を切ってください。



ご注意

- 印刷中にシートが途中で止まっても、絶対に引き抜かないでください。いったん電源を切り、再度電源を入れると、シートは自動的に排出されます。
- 上記の操作を行ってもシートが排出されない場合は、無理に引き抜かずに、電源を切って、お買い上げの販売店にご連絡ください。



参照

その他の印刷時の注意…取扱説明書参照

アフターサービスについて

修理について

- ① この商品は、取扱説明書などにしたがった正常な使用状態で、保証書に記載の保証期間内に故障した場合には、保証規定に基づいて無料で修理いたします。
なお、故障の内容によりまして、修理にかえ同等商品と交換させていただくことがあります。
- ② 修理を依頼されるときは、商品と保証書をお買い上げの販売店までご持参の上、故障状態を詳しくご説明いただき、お申し付けください。
修理ご依頼品のご持参、およびお持ち帰りの場合の交通費など諸費用は、お客様のご負担となります。郵送での受け付けはお断りいたします。
- ③ 保証期間経過後も修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により、有料で修理させていただきます。
また、この商品の製造打ち切り後も、故障箇所によっては修理可能な場合もありますので、お買い上げの販売店までご相談ください。

お問い合わせについて

アフターサービスについてご不明な点や、ご転居・ご贈答品などでお買い上げの「販売店」に修理をご依頼になれない場合などは、下記「お客様相談室」までお問い合わせください。

コクヨ株式会社

お客様相談室 ☎0120-201-594

<https://www.kokuyo.co.jp/>